

【様式3】

経営体育成基盤整備事業(一般型)
大塚上地区 計画変更理由及び内容書
(区画整理工)

本地区は令和3年に採択され、事業を実施しているが、物価変動(労務費・資材費等)、軟弱地盤箇所への盛土工の増及び付帯工の増等の理由により、残事業費増額の必要性が生じているため、内容変更を整理する。

1. 計画変更の理由及び内容

【受益の変更】

① 受益地の除外

県道バイパスの事業区域の変更に伴う受益面積の減

[受益面積]

(単位:ha)

地目	変更前	変更後				増△減	増減率
			除外	編入	変更		
田	24.9	23.7	△1.2	0.0	0.0	△1.2	△4.8 %
畑	0.8	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	- %
計	25.7	24.5	△1.2	0.0	0.0	△1.2	△4.7 %

[地区面積]

(単位:ha)

地目	変更前	変更後				増△減	増減率
			除外	編入	変更		
田	24.9	23.7	△1.2	0.0	0.0	△1.2	△4.8 %
畑	0.8	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	- %
道路	2.8	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	- %
水路その他	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	- %
計	29.9	28.7	△1.2	0.0	0.0	△1.2	△4.0 %

※地区面積(受益地のほか道路や水路などを含む面積)は区画整理の場合のみ記載

※受益面積、地区面積とも測量成果による面積の増減は除く

② 受益地の編入

なし

【事業量変更】

(1) 純工事費

① 整地工

・ 県道バイパスの事業区域の変更に伴う受益面積の減

△ 3,525 千円

△ 2,285 千円

△ 3,173 千円

(単位:ha)

区分	変更前	変更後				増△減	増減率
			除外	編入	変更		
田	24.9	23.7	△1.2	0.0	0.0	△1.2	△4.8 %
畑	0.8	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	- %
計	25.7	24.5	△1.2	0.0	0.0	△1.2	△4.7 %

② 道路工

3,691 千円

・ 換地計画の変更による道路延長の増

(単位:m)

区分	変更前	変更後	増△減	増減率
道路工	3,716.0	4,189.0	473.0	12.7 %

③ 機場工 0 千円
・ 変更なし

(単位:式)

区分	変更前	変更後	増△減	増減率
機場工	1.0	1.0	0.0	0.0 %

④ 暗渠工 △ 2,803 千円
・ 水田面積の減に伴う暗渠工実施面積の減

(単位:ha)

区分	変更前	変更後	増△減	増減率
暗渠工	24.9	23.7	△1.2	△4.8 %

(2) 測量及び試験費 0 千円
・ 精査による増

(3) 用地買収及び補償費 3,347 千円
補償費
・ 電柱移設数の増 (N= 5 本)

(4) 換地費 △ 4,341 千円
・ 精査による減

(5) 工事雑費 △ 80 千円
・ 事業量変更に伴う減

(6) 事務費 △ 166 千円
・ 事業量変更に伴う減

【工法の変更】 606,735 千円
(1) 純工事費 545,939 千円
① 整地工 435,386 千円

・ 盛土材購入による増 (V= 59,200 m³)
・ 既設暗渠管等雑物撤去 (W= 1,850 ton)

② 道路工 10,911 千円
・ 地区外からの湧水による排水性改良のため根水暗渠工を設けたことによる増

③ 機場工 42,000 千円
・ 軟弱地盤改良のための地盤改良による増

④ 排水路工 57,642 千円
・ 軟弱地盤のための基礎型式変更(管排水路部)による増
・ 軟弱地盤のため施工機械の作業ヤード等に係る仮設費の増

(2) 測量及び試験費	18,339 千円
・ 整地工の工法変更に伴う事業費の増	
(3) 用地買収及び補償費	0 千円
・ 該当なし	
(4) 換地費	0 千円
・ 該当なし	
(5) 工事雑費	13,817 千円
・ 工法変更に伴う増	
(6) 事務費	28,640 千円
・ 工法変更に伴う増	

2. 効用

上記の変更に伴い、各効果についても再計算し変更する。(単位:千円)

効果項目	年総効果額			年総増加所得額		
	変更前	変更後	増△減	変更前	変更後	増△減
作物生産効果	15,100	21,940	6,840	△733	△1,364	△631
営農経費節減効果	54,281	52,443	△1,838	56,628	54,970	△1,658
維持管理費節減効果	△1,536	△1,507	29	508	692	184
国産農産物安定供給効果	1,441	3,358	1,917	0	0	0
計	69,286	76,234	6,948	56,403	54,298	△2,105

	変更前	変更後	増△減
総費用総便益比	1.98	1.19	△0.79

※変更前、変更後ともに効果は総費用総便益比方式により、算定した。

3. 総事業費

上記の変更及び自然増のため総事業費を変更する。(単位:千円)

	変更前	変更後	増△減	備考
工事費	616,000	1,311,000	695,000	(内自然増 134,001 千円)
工事雑費	15,000	32,000	17,000	(内自然増 3,263 千円)
事務費	30,000	65,000	35,000	(内自然増 6,526 千円)
計	661,000	1,408,000	747,000	

4. 事業期間

採択年度		着工年度		完了予定年度		増△減
				変更前	変更後	
令和 3 年度		令和 3 年度		令和 8 年度	令和 12 年度	4 年